



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年7月29日

上場会社名 テラボウ(寺田紡績株式会社)
 コード番号 3128 URL <http://www.terabo.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 大濱 二三夫
 (氏名) 川崎 康雄

TEL 072-431-2424

上場取引所 大

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	608	△17.4	9	△70.7	15	△55.2	8	△56.9
23年3月期第1四半期	737	47.8	33	—	33	—	19	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	0.66	—
23年3月期第1四半期	1.52	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,031	1,229	60.5
23年3月期	2,091	1,221	58.4

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 1,229百万円 23年3月期 1,221百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,250	△16.9	50	△4.2	50	△6.0	30	△2.2	2.31
通期	2,500	△12.3	100	29.4	100	22.6	60	21.6	4.62

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	13,000,000 株	23年3月期	13,000,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	14,210 株	23年3月期	13,280 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	12,986,005 株	23年3月期1Q	12,988,936 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	5
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間のわが国経済は、震災の影響により、依然、生産面を中心に下押し圧力が続いています。持ち直しの動きも見られつつあります。生産・輸出は震災後に大きく低下し、国内民間需要も弱い動きとなったものの、設備投資、住宅投資、公共投資は資本ストックの復元に向けた動きなどから、徐々に増加していくと見られています。労働市場は震災の影響もあり、厳しさがやや増しており、当面、弱めの動きが続くと思われます。又、個人消費は生産活動が回復するにつれ、耐久財やサービス消費にも増加の動きが始まるなど持ち直しの動きも見られ、当面、生活面を中心に下押し圧力が残るものの、供給面での制約緩和が進むにつれ、穏やかな回復基調に復していくと思われます。

一方、国内企業物価は三ヶ月前比で見ると上昇傾向を呈しています。これは、国際商品市況高を背景に高い伸びを示していることと、「鉄鋼・建材関連」、「電力・都市ガス・水道」の上昇が影響しています。消費者物価(除く生鮮食品)の前年比は小幅のプラスとなっており、基調としては国内企業物価は、国際商品市況の動きを反映して、当面、上昇幅が縮小していき、消費者物価の前年比は小幅のプラスで推移すると思われます。

このような情勢の下、当社はエコロジー(環境)に貢献する社会的存在感のある企業を目指すという基本理念のもと、樹脂コンパウンド事業やシート・プレス事業での業容の拡大に努めてまいりました。

当社の成型用ナイロン樹脂は、景気の穏やかな回復基調に乗り需要を回復してきましたが、東日本大震災後の影響から、特に自動車業界を中心に大きく需要が落ち込みました。シート・プレス事業については、ほぼ計画通り順調に推移しました。

売上高、売上総利益の前年同四半期比の減少理由に、タオル事業を平成22年12月31日に事業譲渡した事も影響を与えております。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は608百万円(前年同四半期比17.4%減)、売上総利益79百万円(前年同四半期比38.1%減)、営業利益9百万円(前年同四半期比70.7%減)、経常利益15百万円(前年同四半期比55.2%減)、四半期純利益8百万円(前年同四半期比56.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ、現金及び預金59百万円、たな卸資産12百万円、設備投資38百万円と減価償却費19百万円による有形固定資産18百万円とそれぞれ増加し、売上債権33百万円、営業外受取手形109百万円、繰延税金資産6百万円とそれぞれ減少したこと等により、前事業年度末比60百万円(同2.9%)減少し、2,031百万円となりました。

負債につきましては、前事業年度末に比べ、仕入債務4百万円増加、借入金15百万円、賞与引当金9百万円、未払法人税等11百万円、設備関係支払手形19百万円、設備関係未払金15百万円とそれぞれ減少したこと等により、前事業年度末比68百万円(同7.9%)減少し、801百万円となりました。

純資産につきましては、四半期純利益の計上により利益剰余金が前事業年度末に比べ8百万円増加したこと等により、前事業年度末比8百万円(同0.7%)増加し、1,229百万円となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成23年5月10日発表の予想を修正せず、据え置いております。

なお、業績予想を見直す必要が生じた場合には、速やかに開示する予定です。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	315,422	375,103
受取手形及び売掛金	602,134	568,862
商品及び製品	151,464	152,116
原材料及び貯蔵品	73,258	85,515
その他	148,436	28,825
貸倒引当金	△500	△500
流動資産合計	1,290,216	1,209,923
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	311,524	366,479
機械及び装置(純額)	214,306	286,340
土地	75,322	75,322
その他(純額)	137,630	29,447
有形固定資産合計	738,784	757,591
無形固定資産	3,743	4,166
投資その他の資産	58,452	59,421
固定資産合計	800,980	821,179
資産合計	2,091,197	2,031,102
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	300,602	305,076
短期借入金	128,886	128,886
未払法人税等	12,521	831
賞与引当金	13,790	4,616
その他	122,352	83,211
流動負債合計	578,152	522,621
固定負債		
長期借入金	157,190	142,052
退職給付引当金	127,704	130,654
その他	6,942	6,098
固定負債合計	291,837	278,805
負債合計	869,989	801,427
純資産の部		
株主資本		
資本金	575,000	575,000
資本剰余金	125,263	125,263
利益剰余金	522,347	530,875
自己株式	△1,402	△1,462
株主資本合計	1,221,208	1,229,675
純資産合計	1,221,208	1,229,675
負債純資産合計	2,091,197	2,031,102

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	737,085	608,955
売上原価	608,803	529,511
売上総利益	128,281	79,443
販売費及び一般管理費	94,518	69,542
営業利益	33,762	9,901
営業外収益		
受取利息	1,228	1,106
物品売却益	—	2,739
債務勘定整理益	—	1,468
雑収入	928	1,849
営業外収益合計	2,156	7,164
営業外費用		
支払利息	1,463	1,416
雑損失	490	440
営業外費用合計	1,954	1,856
経常利益	33,964	15,209
税引前四半期純利益	33,964	15,209
法人税、住民税及び事業税	237	237
法人税等調整額	13,942	6,444
法人税等合計	14,179	6,681
四半期純利益	19,785	8,527

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。